

昭和61年度 和歌山県文化功労賞

おお おか しげる
大 岡 繁 (号 皓崖)

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県日高郡由良町

生 年：大正3年

■現在

県展審査員

日本書芸員参与審査員

県美術家協会会長

◎業績及び経歴

米国ロスアンゼルス生まれ、8歳の時に帰国。

昭和12年和歌山県師範学校専攻科卒業。学生時代から書道を本格的に始め、その作品は学校を卒業される頃すでに高く評価されていた。卒業後は教育の道を歩まれ書道に真摯に取り組まれてきた。昭和28年日展初入選以来、日本書芸院展特選、日展特選など数々の業績が認められ、昭和42年には日展無鑑査となり全国的にも書道家としての評価が確立された。その後、県展審査員、毎日書道展審査員などを務め、自ら書道芸術に精魂を傾けながら後進の指導育成に全力を注いで来られた。

作品傾向は、草書、隸書、篆書を最も得意とし、その書は絵画的才能も備わった新鮮でクリエイティブなものが多く、伝統の中にも創造性にあふれたものと評価されている。

近年、フランス国展、日中友好書道展等各種の国際展にも出品され、書道を通して海外との交流も深められている。

現在、県美術家協会会長の重責を果たし、県民文化の向上に大きく貢献されている一方日展審査員としても活躍されている。